

蕨 広報WARABI 6

2025/令和7年
わらび・900

- 令和7年6月1日発行／発行所・蕨市役所
- 5月1日現在人口：76,789人 前月比 +432人
世帯数：42,486 人口密度：15,027人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 国民健康保険特定健診・
後期高齢者健診のすすめ…… 2
- 錦町1号公園の基本設計完成… 4



水たまりにジャンプ！

雨音響く中の宮公園でのひとこま。
水しぶきとともににはじける笑顔からは、
雨を楽しむ気持ちが伝わってきました。

実施期間：
令和8年1月31日(土)まで

国民健康保険特定健診・ 後期高齢者健診のすすめ

生活習慣病の予防とリスクの早期発見を目的に実施される特定健診と、更にフレイル予防にも着目した後期高齢者健診。ぜひ、この機会にご自身の健康状態を確認しましょう。

無料

ステップ 1

受診券を受け取る

今月上旬から順次発送します。
対象者 【国保】40歳以上
【後期高齢者】全員
※受診日時点で資格を喪失している人は受診できません。

ステップ 2

受診先を選ぶ

受診券に同封の案内を確認し、健診を受診する医療機関を決めてください。案内には医療機関ごとの予約の要否や便利な予約特設サイトも掲載。

ステップ 3

健診を受ける

医療機関で健診を受診してください。健診費用は無料です。後日、健診を受診した医療機関の医師から健診結果についての説明があります。

生

生活習慣病の予防とリスクの早期発見を目的に、

40歳から74歳までを対象に実施される特定健診と、更に高齢者のフレイル予防を目的に加えた後期高齢者健診。

生活習慣病とは、食習慣の偏りや運動不足、喫煙、飲酒などの生活習慣が原因で発症する疾患のことで、重症化すると、死因の半数近くを占めると、がんや心疾患、脳血管疾患を発症する危険があります（下円グラフ）。初期の生活習慣病は自覚症状がないことも多く、いつの間にか進行してしまうおそれがあります。そのため、定期的に健診を受けて自分の健康状態を正しく把握することが、生活習慣病の早期発見・治療の鍵になります。

蔵市国保加入者と、市内在住の埼玉県後期高齢者医療制度加入者には、今月上旬から順次受診券が送られます。「時間がない」、「元氣だから大丈夫」と考えず、自身の健康のため、ぜひ、受診しましょう。

問い合わせ 医療保険課
(☎ 433・7736)

声

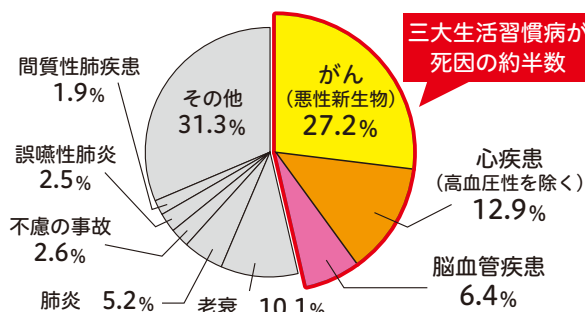


はたなか ともみ
畠中 友美 さん
中央7丁目

健診で生活習慣を改善

自分のため、家族のためと思い、40歳以降は毎年健診を受けています。結果はおおむね良好で、治療が必要になったことはありませんが、生活習慣を見直すよいきっかけになるので、今後も定期的に受けたいです。

市内死因別死亡割合（令和4年）



今年度から

特定健診も **無料**

**予約特設
サイト** を開設

日曜健診 を実施

特定健康診査 (40～74歳)

生活習慣病の予防とリスクの早期発見のために、蕨市国民健康保険に加入している40歳以上の人（今年度中に40歳になる人を含む）を対象にメタボリックシンドロームに着目した健診を行います。

早期受診者 キャンペーン

8月31日までに特定健診を受診した人で、下記の①、②のいずれかに該当する人に蕨市オリジナルサコッシュをプレゼント

① もれなくもらえる

40代、50代の人で今年度初めて特定健診を受診した人

② 抽選で300人に当たる

「3年以上連続」、「60代、70代で初めて」、「令和2年度から6年度までに受診せず今年度」特定健診を受診した人

※令和8年3月31日現在の年齢による。

※応募手続き不要。当選者には12月以降にプレゼントを発送します。



オリジナルサコッシュ

対象者には特定保健指導を案内

特定健診の結果、生活習慣病の発症リスクが高い人に、委託業者から特定保健指導の案内を送付します。オンライン等の面談で、専門職から食事や運動の助言を受けられます。健康づくりにぜひご利用ください。

生活習慣病 のリスク

高まりつつ
ある人

動機付け支援

生活習慣の改善に向けたきっかけづくり

高い人

積極的支援

生活習慣の改善に向けた専門職による3か月以上の継続支援

後期高齢者健康診査

埼玉県後期高齢者医療制度に加入している市民を対象とする、フレイル（年齢とともに心身のさまざまな機能や活力が低下した状態）予防、生活習慣病の早期発見及び重症化予防のための健診です。



○通院している人も特定健診、後期高齢者健診の対象です。かかりつけ医に相談して、健診を受診してください。

○年度の途中で加入した人は、加入の届け出のあった月の翌月下旬に受診券を送付します。

○75歳の誕生日以降は、特定健診の受診券は使えません。誕生月の翌月下旬に届く後期高齢者健診の受診券を使用してください。同一年度に特定健診と後期高齢者健診の両方は受診できません。

○令和7年6月に75歳到達の人には特定健診の受診券は発送されません。

○令和7年5・6月に75歳到達の人には誕生月の翌月下旬に後期高齢者健診の受診券を送付します。

※詳細は受診券に同封の「特定健診のお知らせ」、「後期高齢者健診のご案内」をご確認ください。

医師の **声**

蕨田市医師会
飯田クリニック 飯田 努 院長



生活習慣病の原因となる、高血圧や高脂血症、高血糖は極端に悪化しないと自覚症状がありません。健診を受けて、治療が必要になる前の段階から、生活習慣の改善に取り組むことがたいせつです。また、継続的に健診結果を追うことで、健康状態をよりよく知ることができそうですので、40歳を超えている人は、特定健診を上手に利用して、自分の体のメンテナンスにつなげてほしいです。高齢者に比べると、若い人の受診率が低いのは、仕事などで忙しいことが大きな理由だと思いますが、そうしたなかでも健診を受けることはとても大事なことです。今年度からは日曜健診も始まりますので、こうした機会も活用して、ぜひ、特定健診を受けていただきたいですね。

自然と触れ合える公園へ

錦町1号公園の基本設計完成

問い合わせ＝
道路公園課
(☎433・7716)

錦町6丁目に新設予定の(仮称)錦町1号公園。この度、その基本設計が完成しました。ここでは、地域の皆さんの思いが詰まった同公園の概要を紹介します。

錦

町土地区画整理に伴い、区域内に特色ある新設公園5か所の整備や、富士見公園の再整備を目的として、令和4年度に策定した「錦町地区街区公園整備基本構想」。本構想に基づき進めてきた錦町1号公園の基本設計が、今年3月に完成しました。

設計には、4回にわたるワークショップを通して、地域住民等の意見や要望を反映。遊具は置かず、虫や鳥の観察をしたり、雑木林の中で自分たちで遊びを考えたり、子どもたちが自然と触れ合える公園整備を基本方針としています。今後は、今年度の実施設計を行い、来年度中に整備工事を実施、開園の予定です。

市では今年度、同公園に加えて、市民公園内に整備するボール遊びのできる広場の実施設計を行うほか、既存の公園のトイレ改修工事も順次行い、市民の皆さんに親しまれる公園作りを進めていきます。

開園が待ち遠しい！



えぐち 江口 こはる さん
西小学校5年

新しい公園が家の近くに行けると聞いてうれしいです。普段から友達とオリジナルの遊びを考えて遊んでいるし、自然を感じながらゆっくりするのも好きなので、完成が楽しみです。

●仲間になりませんか

- ▼健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 水曜日 北町公民館 金曜日 午後1時 南公民館 土曜日 午後0時半 月100円 1回1000円 中谷・☎070・6473・5335
- ▼蔵中央エンゼルス(少年野球) 土・日曜日・祝日 午前8時20分 中央小学校か南小学校 年長・小学生 月2500円(堀井・☎090・6046・6022)
- ▼南団基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 蔵市出身プロ棋士による指導碁あり(不定期)(山本・☎432・4543)
- ▼竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時半 同館(中央2・12・16) 小学生 月2000円(榎本・☎080・1197・8321)
- ▼蔵太極拳クラブ 月曜日 午前10時 下蔵公民館 50歳以上の初心者 月2500円(高見沢・☎41・7923)
- ▼卓友会クラブ(卓球) 日曜日 午前9時 東公民館 シニア向け 年3000円(平野・☎44・5238)

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体優先)。申し込み＝毎月1日～5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ

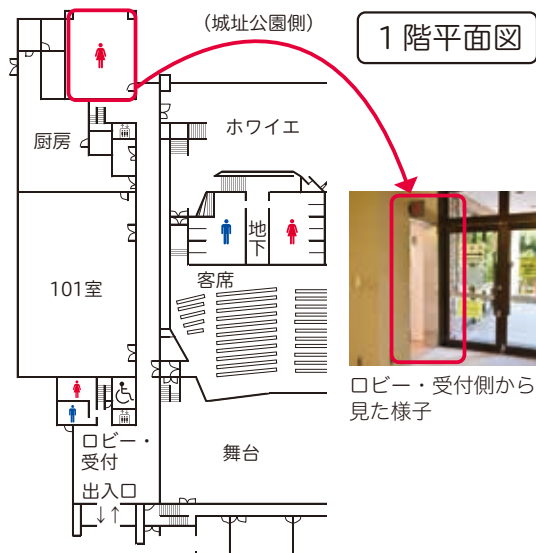
※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



市民会館の女性用トイレ増設



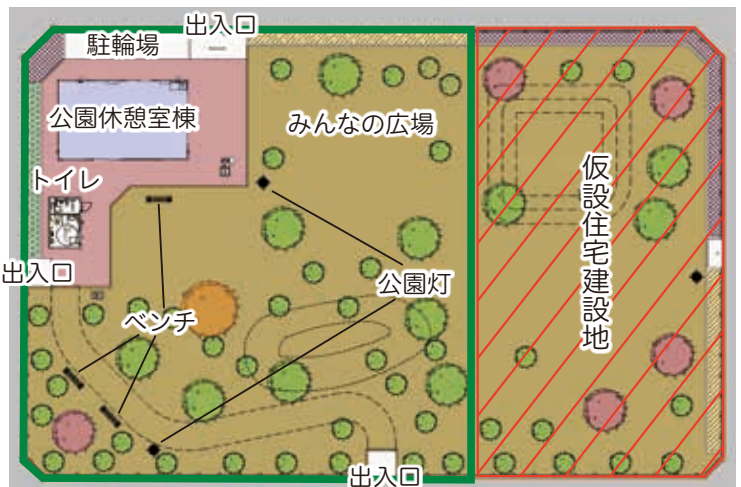
市民会館の大ホール利用時に、女性用トイレがたいへん混み合う場合があることから、その混雑の解消や災害時の避難場所となる施設のトイレ整備を図るため、会議室として使われていた102室を女性用トイレとして改修しました。これにより、新たに11ブースが利用可能に。今後は、大ホールの舞台照明設備や舞台床、客席リニューアル工事も実施予定です。これからは皆さんが快適に利用できる施設を目指し、取り組みを進めていきます。



問い合わせ＝市民会館（☎445・7660）



公園内イメージ：樹木を中心とした自然に近い作りで、虫や鳥の観察のほか、自然遊び、プレーパークにも利用が可能です



計画平面図（区画整理事業による仮設住宅の建設に伴い、南西側の約1,000㎡の暫定整備となります）



整備予定地

場所：錦町6-3
面積：約1,600㎡
（暫定整備 約1,000㎡）

スケジュール

令和7年度：実施設計
令和8年度：整備工事
※8年度中に開園予定

- ▼健康体操クラブ 木曜日 午前10時 下蔵公民館 月2000円（柳元・☎442・8875）
- ▼ボランティアガイドヘルプ「One&One」（視覚に障害のある人の外出時の同行支援）1回2～3時間 無料（大條・☎090・6540・5512）
- ▼ねこのみ（おしゃべり交流）月1回 正午 市内 500円（岩本・☎090・3431・4295）
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料（小林・☎431・3180）
- 参加しませんか
- ▼蔵少年少女合唱団合唱講座 7月2日～9月24日 水曜日 午後5時 中央公民館 小学2年～6年生 先着20人 3000円 ※9月28日に演奏会出演あり（同団・☎warabita@gmail.com）
- ▼川口ウィンドアンサンブル定期演奏会 7月6日（日） 午後1時 市民会館 無料（同団体・☎info@kwe.jp）
- ▼成人向け悠久テニススクール 7月1日～9月30日 火曜日 全11回 午後3時15分 富士見テニスコート 中級者 先着12人 1万1000円（田代・☎070・6460・0193）
- ▼ふれあい住宅デー 22日（日） 午前10時 塚越公園・下蔵公民館・西公民館 無料住宅相談など（埼玉土建蔵戸田支部・佐々木・☎441・7171）

有志による認知症カフェ

認知症の人やその家族を支えようと、認知症サポーターの有志が「オレンジ和楽備」を発足し、認知症カフェを立ち上げました。4月28日に第2蔵サクチュアリで初回を迎え、認知症本人大使の渡邊雅徳^{わたなべまさのり}さんの記念講演を開催。参加者53人は、当事者の貴重な話に、認知症への理解を深めていました。



まちの話題

ここでは4月下旬から5月下旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



苗木市で蔵の春を楽しむ

4月29日、中山道本町通りで「苗木市」が開かれました。沿道は草花や苗木の販売、フリーマーケットなどで大いににぎわい、同時に開催された「藤まつり」では、三学院の藤棚が集まった皆さんの目を楽しませました。この日、両イベントには合わせて3万人が訪れ、蔵の春の風物詩を味わいました。

健やかな成長を願う催し

こどもの日を前に、先月2日、さつき保育園で「こいのぼり集会」が開かれました。自分たちで作ったこいのぼりの発表や、こどもの日に関するクイズなどを実施。最後には、全員の手形で作ったこいのぼりも披露され、園児たち96人は、和気あいあいとした雰囲気の中、季節の行事を楽しみました。



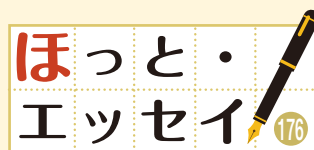
「ハローわらび」6月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	5/30(金)～6/5(木)	6(金)～12(木)	13(金)～19(木)	20(金)～26(木)	27(金)～7/3(木)
00	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン からだ健康チェック会	市政ガイド わらび市政ほっとNews	市政ガイド お申し込みは30日まで プレミアム付きデジタル商品券	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	タウンタウン ミニチュア 季節の和菓子セットを作ろう！	和楽備神社災害時協定 締結式	タウンタウンワイド さわっておぼえる スマートフォン教室	タウンタウンワイド クリーンわらび市民運動	タウンタウン モリंगाを育てる講座
10	蔵市政なう！	特集・ウィークリープラス	まち探検 in 南小	赤ちゃんからできる 虫歯予防	蔵市政なう！
15	安全安心なまちへ 防犯対策の取り組み推進	子育て支援フェスタ こどもまつり	剣道体験 in くるみ保育園	やさしいフラダンス	更に便利で受けやすく がん検診のお知らせ
20	探れたてスポット テレビ広報アンケートほか	市政ガイド 市・県民税 納税通知書の発送	市政ガイド 受診しましょう！ 特定健康診査	市政ガイド 23日～29日は 男女共同参画週間	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



蕨市プレミアム付きデジタル
商品券の申込みがスタート!

市長 頼高 英雄

依然として厳しい物価高騰が続く中、蕨市では、市独自の物価高騰対策として、「蕨市プレミアム付きデジタル商品券」事業を実施しますが、その申込みが、いよいよ今月からスタートしました。

スマホ決済、PayPayで使えるプレミアム付きデジタル商品券の発行は、県内初の取り組みで、30%と大きなプレミアム率も特徴です。具体的には、1口1万3千円分

の商品券を1万円で販売し、発行口数は3万5千口、1人5口まで申込みできます(申込み多数の場合は抽選)。使用期間は7月から12月までで大型店を含む市内の幅広い登録店舗で使えます。

申込方法は、市ホームページや広報蕨の折り込みチラシなどでご案内していますが、スマホの利用が不慣れなかなどを対象に、市役所や公民館で、開設時間であればいつでも個別にご案内できる説明会も延べ15回実施します。

商品券の申込期間は、今月30日までです。ぜひ、多くの市民の皆さんにご利用いただき、家計の一助にしたいだけでなく、市内商店を盛り上げていければと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は12日です。7月は3日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。



体力チェックで健康長寿

先月15日、東公民館で「からだ健康チェック会」が開かれました。体力測定の結果を基にした健康づくりのためのアドバイスや、血管年齢の測定、認知症予防の「コグニ体操」が行われたこの催し。参加した25人は、自身の体の状態を知り、これからも元気に暮らすための方法を学んでいました。



が家のアイドル

-638-



なな 南那ちゃん (1歳6か月)

きく 菊井 だい 美波さんの長女
みなみ 美波さん
錦町3丁目

「ハイハイが大好きだった南那ですが、4月から保育園に通いだすと、お友達の影響か急に歩くようになります。私のまねをしてバッグを片手に掛けてお買い物ごっこをしたり、パパの持ち物にいたずらをしてニコニコと笑っています。自分で何かをやってみたいという気持ちの芽生えを感じ、うれしです。これからも明るく元気に育ってほしいです」と、母親の美波さん。



災害時の
協力体制が充実

市と和楽備神社(中央4丁目)は、先月21日、「災害時における施設開放に関する協定」を締結しました。今後はこの協定に基づき、災害発生時や発生の恐れのある場合には同社の一部施設が開放され、一時的な避難場所として利用できます。

押し花作家

輝いています

ひと

しまだのぶ
島田 敷さん

身近な花をアート作品に



自宅で押し花作品を作る島田さん

「もうすぐアジサイが咲くのが楽しみです」とほえむ、押し花作家の島田敷さん(中央7丁目・80歳)。自宅の庭には作品を彩るさまざまな花が植えられています。押し花との出会いは50代の時。友人と訪れた政岡美智子先生の作品展です。作品の美しさと、子どもの頃の押し花遊びの思い出に背中を押されて政岡先生の教室に通い始め、2年後にはインストラクター資格を取得。更に腕を磨き、平成12年には自宅で教室を開講するまでになりました。1年間をかけて制作した最新作で描かれているのは水辺の風景。輝く水面は1枚1枚アジサイの花びらを並べ、傍

らに建つ家のかやぶき屋根はタケノコの皮で表現しました。こうした作品作りのほか、地域では公民館や歴史民俗資料館の講座で講師を務めています。新型コロナウイルスの影響で作品展が開けない時期に、友人の押し花作家の多くが引退していくなか、作品制作を続けられたのは、教室や講座で講師をしていたおかげだと言います。「楽しそうに作品を作り、出来上がりを楽しぶ受講者の顔を見るのがなによりうれしく、私の力になっています」と話す島田さんの講座は、押し花の美しさと優しい人柄でいつも大盛況。最近は来月に控えた歴史民俗資料館の夏休み体験講座(お知らせ版9ページ)の準備に余念がありません。押し花作りには時間と手間がかかりますが、声を掛けてもらえるうちは講師を続けたいと話し、夫の慎次さんもその活動をサポート。庭の花に水をやったり、散歩の時に川べりで草花を摘んで帰ったりしてくれています。「時間がいくらあっても足りないの」と楽しげに話す島田さんの丁寧な手仕事から生まれる押し花は、これからも地域に笑顔の花を咲かせるでしょう。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.109—



晩斎筆「難波戦記之内」 恵比須屋板 大判錦絵三枚続
本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

本図は大坂の陣に関する軍記物『難波戦記』より、慶長20年(1615)の大坂夏の陣、徳川家康軍が現在の大阪市平野区樋尻口の地藏堂で休憩すると考えた真田幸村が地雷を仕掛けるも、天海僧正と大久保彦左衛門により家康が救われたという逸話を描いています。

描いています。

晩斎は、全体に爆風と火炎を放射状に描くことで、地雷が爆発する衝撃を大胆に表現しています。特に、青と赤というコントラストのある色彩を交互に配することで、まるで現代の劇画のような迫力を創り出しています。

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勸業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)

河鍋晩斎記念美術館 開催中

企画展「国際博物館の日記念 晩斎による漫画的表現」展
同時開催 特別展「晩斎が描いた明治の教科書挿絵
—修身から宇宙まで—」展

開館＝午前10時～午後4時
休館＝火・木曜日(祝日除く)、26日～末日
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。
詳細＝同館(☎441・9780)



最新の情報は
美術館のホーム
ページをご覧
ください